

「学力向上ポートフォリオ(小学校版)」

学力向上目標

全ての児童に対して、

○基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させる。

・当該学年で習得すべき漢字を読み書きできる。(テストで80%以上にする)

・たし算、ひき算、かけ算、わり算ができる。(テストで80%以上にする)

○思考力・判断力・表現力を高める。

・令和3年度全国学力・学習状況調査(算数)「思考力・判断力・表現力」で平成31年度(数学的な考え方)より自校の平均正答率を1pt向上させる。

○主体的に学習に取り組む態度を涵養する。

・さいたま市学習状況調査【学習に関する関心・意欲・態度】における「国語の勉強は好きですか。」「算数の勉強は好きですか。」の肯定的な回答の割合を令和2年度の値より2pt向上させた値にする。

具体的な手立て

①全学年で週1回以上TTが行えるよう、SAを計画的に配置する。

②「ドリルパーク」の学習履歴を活用し、児童が自分の学習内容の理解度を把握し、それに応じた学習を進められるように個に応じた支援を行う。

③算数部会より、TTおよび算数指導についての資料を全教員に配付する。

④児童主体の「さいたま市『アクティブラーニング』型授業」を行う。

⑤「おもしろさ」を追求し、基礎・基本の定着、充実味の味あえる授業づくりを行う

結果

今年度の振り返り・次年度に向けて